

寄る

夜カフェ始めました



平日に仕事をしていると「時間外」となってしまうことが多いサービスを「利用したい!」、平日の夜や土日でボランティアなどの地域活動に「参加できるたらいいな…」という思いから、金曜の夜や週末に、何かしたい人や居場所が欲しい人がゆるっと集える場所作りの提案です。

夜カフェで何をする？

- ◇様々な活動の拠点となれる場所づくり
- ◆既存のサービスや資源の活用
- ◇何かと色々アップデート

例えばどんなこと？

- ◇通常は別の場所で提供される既存のサービスや活動をサテライト展開する
- ◇提供される側と提供する側、企画する人と参加する人のどちらも集う場所にする
- ◆ニーズの高い相談窓口を、夜カフェ内のスペースで金曜日の夜や週末に開催する
- ◆集える場所は、既存の狛江市内の施設を金曜の夜や週末に開放してもらい対応する
- ◇サービスや活動内容を、時代や個々のニーズに合わせて地域の人が「参加したい」と感じる楽しい内容にアップデートする
 - ⇒市内イベントと一緒に参加しよう！
浴衣で多摩川の花火に行こう！
- ◇利用してみたいと感じるサービスや活動が狛江に沢山あることを伝える仕組み、つながり方を考えて発信する
 - ⇒ラインでのボランティア参加告知
 - QRコードからのカンタン情報入手

ここに、
居場所あります！！



誰かと話したい人も、「夜カフェ」がちょっと気になった人も、夜型人間の方も、

まっすぐ家に帰りたくない人も、特に理由がない人も、**大歓迎です！！**

①タイトル

寄る「夜カフェ」つながる居場所のご提案

②なぜその提案(できること・取り組みたいこと)を思いついたか

平日フルタイム勤務していると利用できるサービスや参加出来る活動が限られてしまうと感じたこと。自分では色々と調べているつもりだったのに、狛江あるよいサービスや資源を知らなかったと感じたこと。

③その提案を実践することで地域がどのようになればよいと思うか

自分が子供だった昭和の頃にはあったご近所付き合いやお世っかいを、進化したコンプライアンスやSDGsの考え方のもと、個人のスキルや善意に頼らない社会インフラとして復活させることで、誰一人「取り残されている」と感じない地域になったらよいと思います。